

第68回日本臨床検査医学会学術集会

演題動画作成マニュアル

PowerPoint 2016

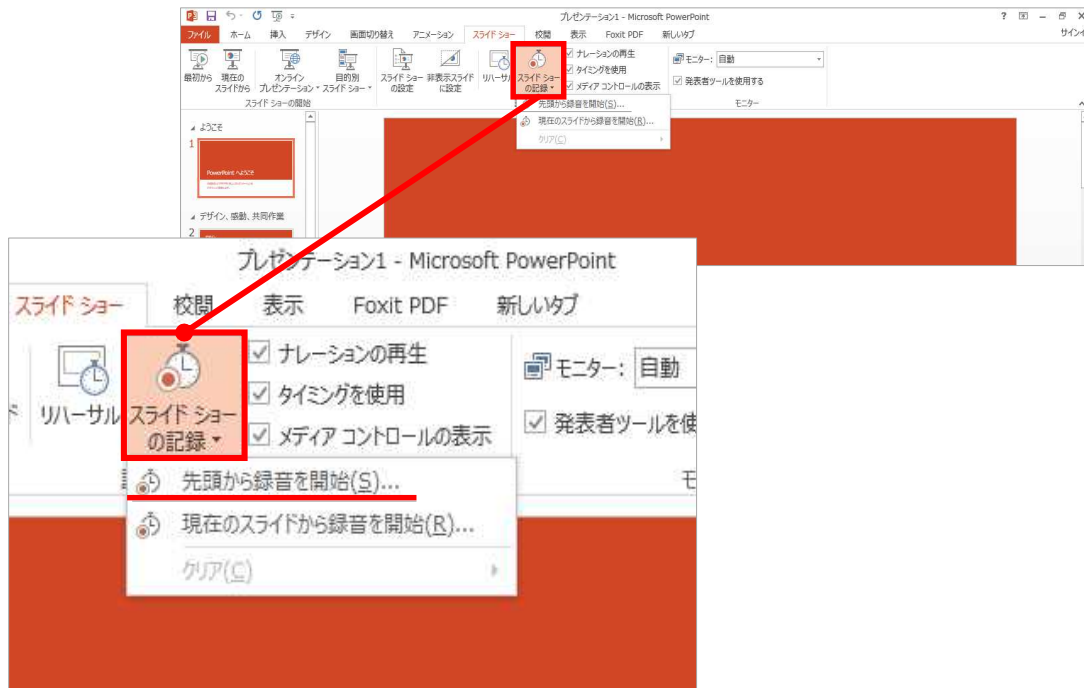
PowerPoint 2013

PowerPoint 2010

録音を始める前に

✓	注意・チェック項目	備考
①	発表スライドは、原則「16:9」の画面サイズで作成ください。 時間は10分以内をお願いします。	「4:3」でも可
②	作成された発表用データ（PowerPointまたはKeynote）を 動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイル を使用いただきます。
③	発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 演題名 2枚目 COI開示に関するスライド 3枚目以降 講演内容	
④	ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッドセットを接続した状態にしてください。マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
⑤	マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
⑥	録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
⑦	ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。 ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
⑧	非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。 ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、 削除または非表示スライドに設定してください。	
⑨	録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、 スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合： 画面の自動切り換えを解除
⑩	動画のハイパーリンクは使用できません。 動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルまたはWMVファイル/200MBまで） および PowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）両方 をアップロードしてください。	Win版PPT2010のみ WMVファイル

記録（開始①）

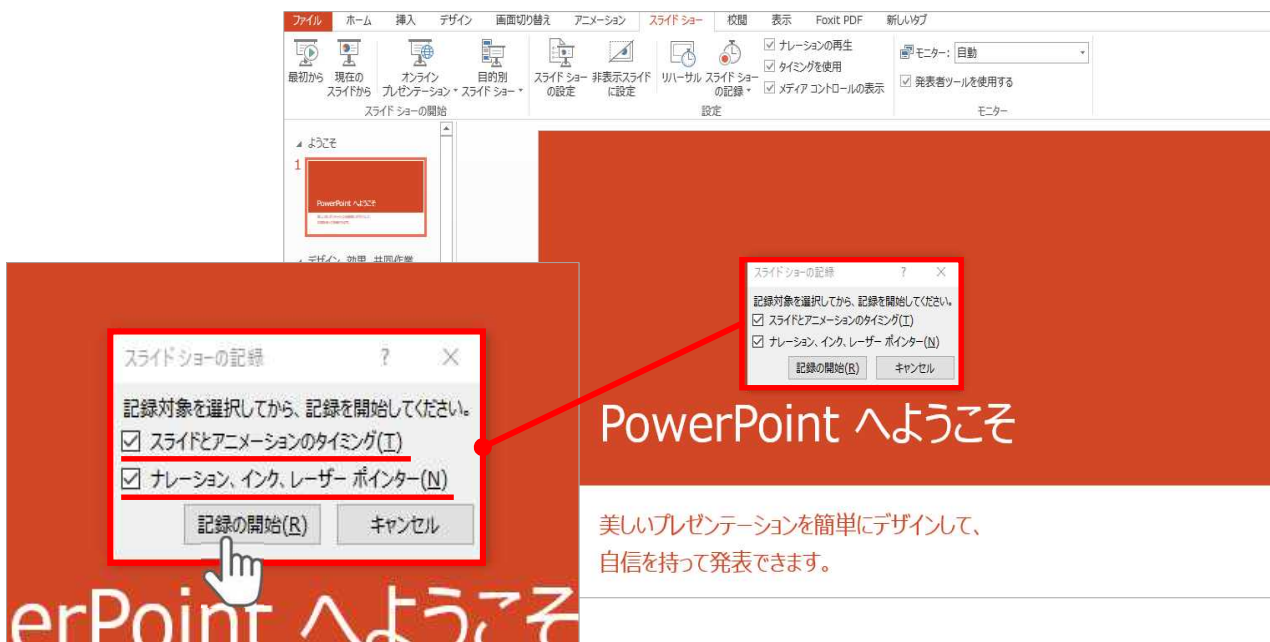


- ① リボンの【スライドショー】 → 【スライドショーの記録】 をクリック
- ② 【先頭から記録】 を選択したら記録画面に進んでください。



【先頭から録画】 をクリックすると、録画スタンバイになります。

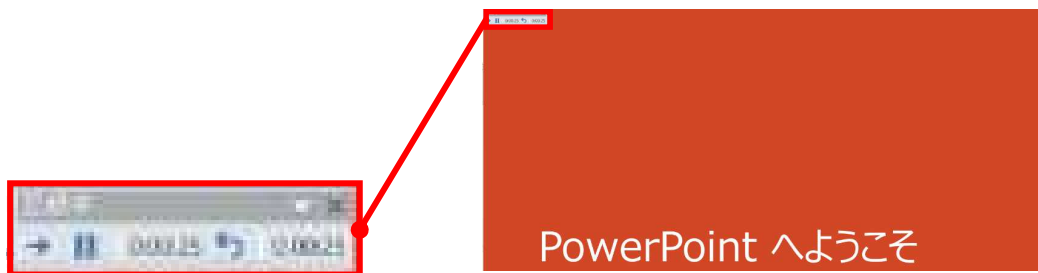
記録（開始②）



【スライドショーとアニメーションのタイミング】

【ナレーションとレーザーポインター】

にチェックが入っていることを確認し、【記録の開始】をクリックしてください。



録音中は、スライド左上に【記録中】と表記されます。

記録中となっている事を確認してください。

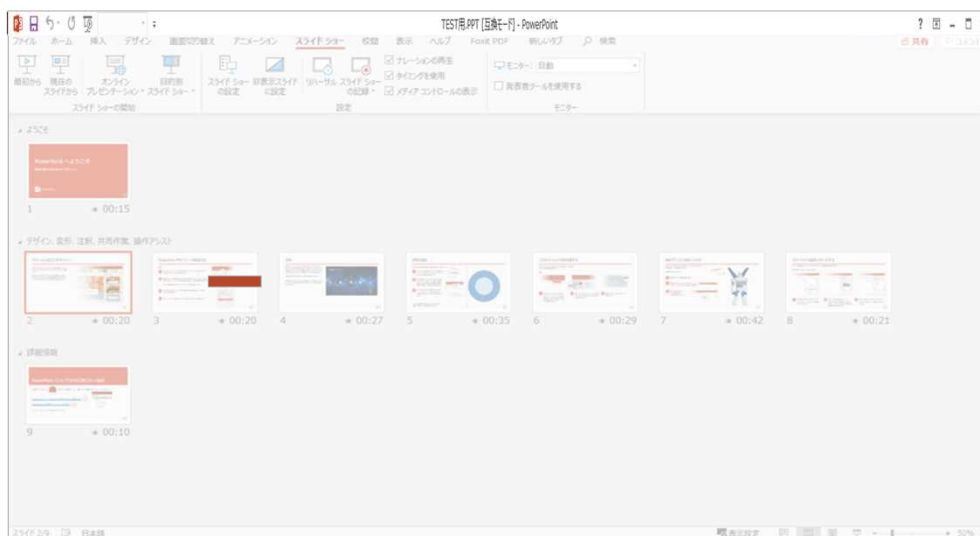


マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して

【レーザーポインターモード】をご使用ください。

レーザーポインターではスライド送り、動画のクリックはできません。

保存



PowerPointファイルを保存してください。

【ファイル名】は【**演題番号_演者名**】としてください。



保存したファイル（音声付きスライド）は**スライドショー**にて、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

変換（書き出し①） PowerPoint 2013

PowerPoint 2013での変換



ファイルメニューの【ファイル】 → 【エクスポート】 を選択、



【エクスポート】 → 【ビデオの作成】 ※ 中ファイルサイズを選択してください。

❗ のビデオ設定を確認。

確認後、左下にある【ビデオの作成】 ボタンをクリックしてください。

変換（書き出し①） PowerPoint 2010

PowerPoint 2010での変換

このプレゼンテーションから完全な再現性が維持されたビデオを作成し、CD や Web、または電子メールを使用して配布することができます。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、およびレーザー ポインターの動きが組み込まれます
- スライド ショーで非表示に設定されていないすべてのスライドが含まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

ビデオの作成にかかる時間は、プレゼンテーションの長さや複雑さによって異なります。ビデオの作成中も、PowerPoint での作業を続けることができます。

スライド ショー ビデオの DVD への書き込みおよび Web へアップロードのためのヘルプ

コンピュータおよび HD モニター
コンピュータのモニター、プロジェクター、またはハイビジョン表示用 (大 - 960 x 720)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは、以下の既定の時間設定が使用されます。記録されたレーザー ポ...

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

【コンピュータおよび HDモニター】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
になっている事を確認してください。
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選んでください。

ファイルメニューの【ファイル】→【保存を送信】を選択、

【エクスポート】→【ビデオの作成】を選択してください。

❗ のビデオ設定を確認。

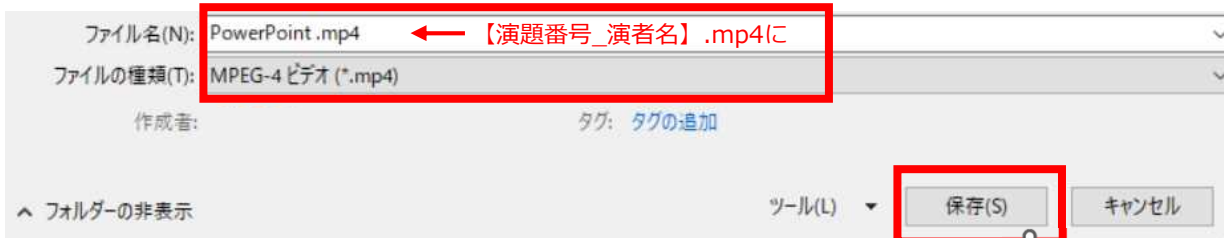
確認後、左下にある【ビデオの作成】ボタンをクリックしてください。

変換（書き出し②）

動画ファイルを任意の場所に保存します。

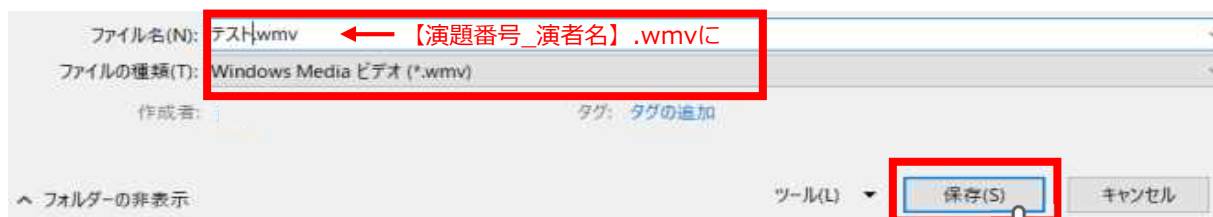
【ファイル名】は【演題番号_演者名】としてください。

PowerPoint 2013



ファイルの種類を**MPEG-4 ビデオ**にして保存してください。
拡張子が【.mp4】になっていることをご確認ください。

PowerPoint 2010



ファイルの種類を**Windows Mediaビデオ**にして保存してください。
拡張子が【.wmv】になっていることをご確認ください。



【保存】をクリックするとPowerPointのウィンドウ下部に
作成中のバーが現れますので終了するまでお待ち下さい。

✓	注意・チェック項目
①	完成した動画は、事前に必ずレビューいただき、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等ご確認ください。 音切れの有無に加え、例えば、メールや電話の着信音やシステム音が入り込んでないか、周囲の音が入っていないか、キーボードのタッチ音や書類をめくる音など目立つ雑音がないか、などもご留意ください。
②	録音が終了した後に、必ずPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。 動画データ（mp4ファイルまたはWMVファイル）およびPowerPointまたはKeynoteデータ（音声付きスライド）両方のアップロードが必要です。また、ファイルサイズは 200MB以下 にしてください。